

2004/2005 年度 L-ラーニング学習支援システム研究分科会 第2回 記録

日時 平成16年9月24日(金) 13:00-17:30

会場 日本女子大学(目白キャンパス) 図書館 多目的室

出席 阿部(東歯大)、池田(多摩大)、小田切(麻布大)、金子(早大)、
佐藤(駒大)、豊田(NDL)、高野(日女大) 記録

配布資料

- ①第2回L-ラーニング学習支援システム研究分科会タイムテーブル
- ②2004年度私立大学図書館協会東地区部会研究会(交流会)の報告発表について(ご依頼)
- ③「L-ラーニング学習支援システム研究分科会」の活動と展望:大図研レジュメ

1. 事務連絡

1) 会計関係

- ・分科会の印鑑を作った(¥10,050)。
- ・参加費(¥3,000)を徴収する。
- ・会計担当は金子さんが引受けてくれた。
- ・予算については代表者(池田さん)が研究部の方に出してある。
- ・分科会会費からの出費については領収書をもらう事。

2) 私立大学図書館協会東地区部会研究会について

配布資料②

- ・11月12日(金)慶應義塾大学日吉キャンパスにおいて行われる研究会で、新規立上の当分科会が発表する事になっている。
- ・発表は代表の池田さんが行うが、できれば参加してほしい。また、来年末に予定されている最終発表の際は、別の会員から発表者をお願いしたい。

3) 大図研での発表について

配布資料③

- ・120~30名の参加者があり、好評であった。
- ・殊に当分科会への反応は、期待を寄せるというものが多かった。グレード別という要望もあった。

4) スケジュールの確認、今後の事など

- ・ 次回は駒沢大学に於いて11月26日（金）の予定。（書記：佐藤さん）
- ・ 感想、問題点、改善点を10月末までに池田さんにメールで送ること。
- ・ 私立大学図書館協会東地区部会 研究部のホームページに当分科会のページも載せた。色使いをはじめとしたいいくつかの申し合わせ事項がある。会の記録も今後載せていく。

2. 問題推敲作業

前回決めた問題作成ルールと推敲時のルールを確認。

- ・ 推敲時のルールに関して、途中で修正があった場合の○（OK）の数は、修正前の○もカウントする。
- ・ 前回○4つでアップすると決めたが、3つに下げる。（それに伴って、これまでのものでアップできる事になる問題は池田氏がチェックする）
- ・ 10月15日までに50問アップすることを目標とする。
- ・ 分野が違おうと○を付けづらいというのが、コメントが進まない一つの理由である。会をもたずに進めるのは難しいが、メーリングリストを活用してそのような感想を交換していこう。

<内容に関しては非公開のため省略> 掲示板に記録

3. 図書館見学

日本女子大学図書館見学